

市民との対話事業 **市長とふれあいトーク**

実施日時	平成25年 2月 8日 (19:00~20:00)		
実施場所	妻有荘	参加人数	17人
参加対象	幸町町内会		
市側の出席者	市長 都市計画課主査、主事		
懇談内容	<p>1. 発言者</p> <ul style="list-style-type: none"> 豚舎臭気の件、進捗状況を伺いたい。堆肥センターの建設もうまく進んでいないようだが？妻有ポークが十日町のブランドと産業の一つであることは理解しており、農場側とも話し合いの努力をしている。 <p>A. 市長</p> <ul style="list-style-type: none"> 妻有ポークがブランドとして育てていることは産業政策を進めていく中で市としてありがたいことだ。その反面、臭気問題を解決していくことも行政として重要な問題と認識している。堆肥センター建設は進んでいない。各豚舎に個別に堆肥処理できるものを設置できないか、現在検討している。 <p>2. 発言者</p> <ul style="list-style-type: none"> 代行道（幸町城之古線、高山城之古線）が国道117号のバイパス的に使用されている。通学路でもあるが新宮のあたりは歩道がない。高規格道路建設に合わせ、歩道の設置もお願いしたい。 <p>A. 市長</p> <ul style="list-style-type: none"> 高規格道路のインターが水沢に設置されることが望ましいが、併せて市道整備も必要である。現在の高山太子堂線を延伸し、高山水沢線（仮称）を計画しているが国道への接続は当間土市停車場線との接続部になる。歩道のない新宮～幸町間をどのように整備していくか検討していく。 <p>3. 発言者</p> <ul style="list-style-type: none"> 幸町線の側溝修繕について、振興会からは側溝の延長も陳情しているが、まずは現在のものを修繕してもらうことが最優先だ。年に一回は大雨の時に水上市る。 <p>A. 市長</p> <ul style="list-style-type: none"> 要望内容を確認する。 <p>4. 発言者</p> <ul style="list-style-type: none"> 下島バイパスが朝夕に混雑する。道路拡張の予定は無いのか？ <p>A. 市長</p>		

- ・新年度から拡張に着手する。堆雪場を確保し、冬でも交通に支障が出ないよう整備したい。また、井戸規制を見直した。今後、消雪パイプの可能性についても検討したい。

5. 発言者

- ・除雪費の町内負担は今後どうなるのか。

A. 市長

- ・次の冬からは町内委託除雪（市道）の費用負担をゼロにしたい。認定外道路の費用負担割合も見直す。

6. 発言者

- ・新病院の建設について伺いたい

A. 市長

- ・小黒沢の皆さまには大変ご迷惑をおかけしたが、現在の場所に平成25年度中に着手する。現在の正面駐車場に4階建ての外來棟を建て、東側の現外來棟に7階建ての入院棟を建設する予定である。